

墨田区立第三吾嬬小学校研究発表会  
「児童の主体性の育成～児童が主体となる『学習時間』の創出～」  
2026年2月10日

メタ認知を可能にすることによる学習者主体の学び

**OPPAでできること**

—第三吾嬬小学校の評価改革—

ポイントは概念や考え方の形成過程

埼玉大学 中島 雅子

1

- 一生懸命教材研究をして、丁寧に説明しているのに、なかなかその通りに伝わらない。何回説明し直しても、伝わらない。
- 学習者主体の学びって子供の自由にさせるってこと？
- わかりやすく説明したはずなのに、わからない顔をしている子供がいる。
- グループ活動や、追加のプリントを作ったり、板書を工夫したり、「ヒントカード」を使ったり、でも、なかなか児童全員がわかったとはならない。
- 公開研（研究授業）で行うような授業は準備も大変だし、年に数回しかできないよ…。



忙しい中、こんなに授業の工夫を頑張っているのに、何かパッとしない。どうしてうまくいかないの？

2

**理論負荷性**

- 「人はもともと自身が持つ、枠組み（理解・思考の仕方）を持っており、その枠組みを通して理解すること」  
←ここに、これまであまり注意を払ってこなかった。

例：同じものを見ても、同じ本を読んでも、体験（活動）しても、その人なりの理解をする。

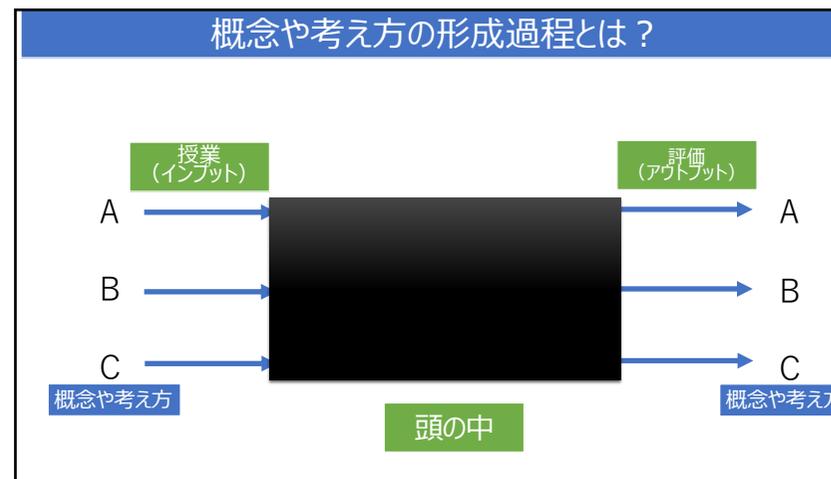
Hanson, N.R.(1958)Patterns of Discovery, Cambridge University Press,p.19.

今井むつみ（2024） コミュニケーションの本質  
「人は、何をどう聞き逃し、都合よく解釈し、誤解し、忘れるのか」を知ること

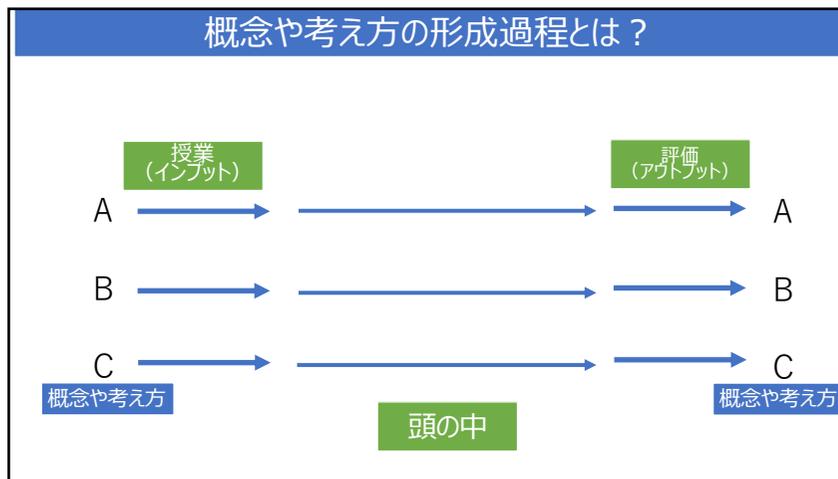
今井むつみ(2024)『何回説明しても伝わらない』はなぜ起こるのか？ 認知科学が教えるコミュニケーションの本質と解決策』日経BP, p.4.

**OPPA論は概念や考え方の形成過程に注目**

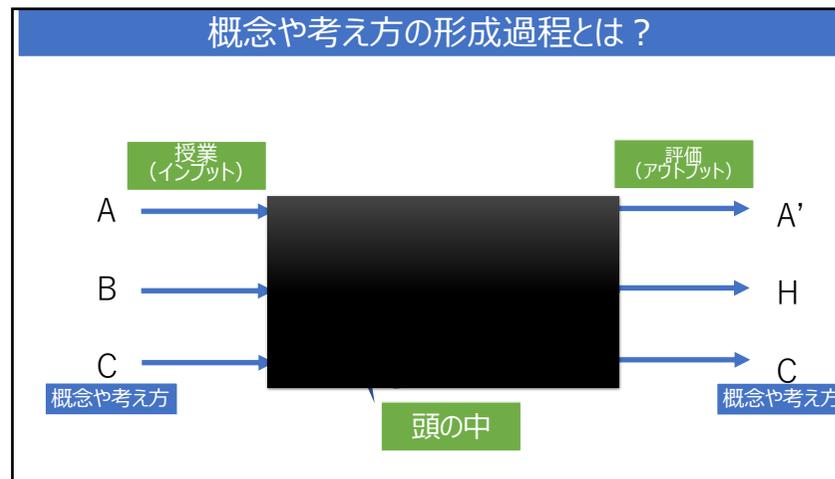
3



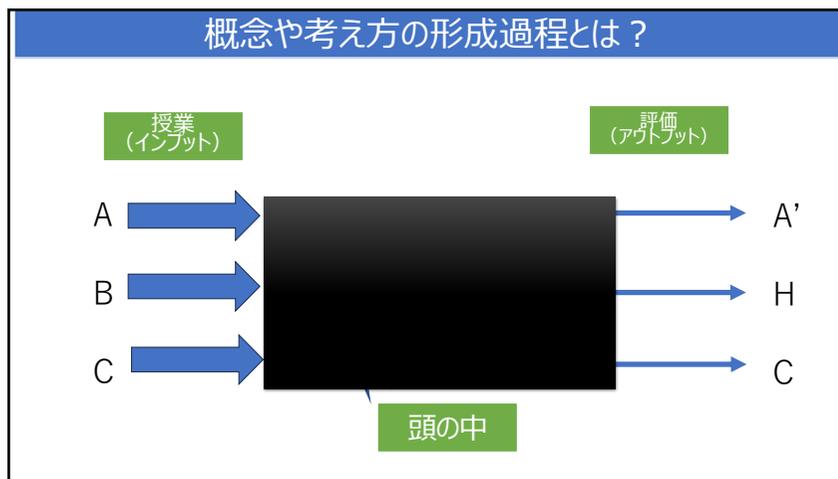
4



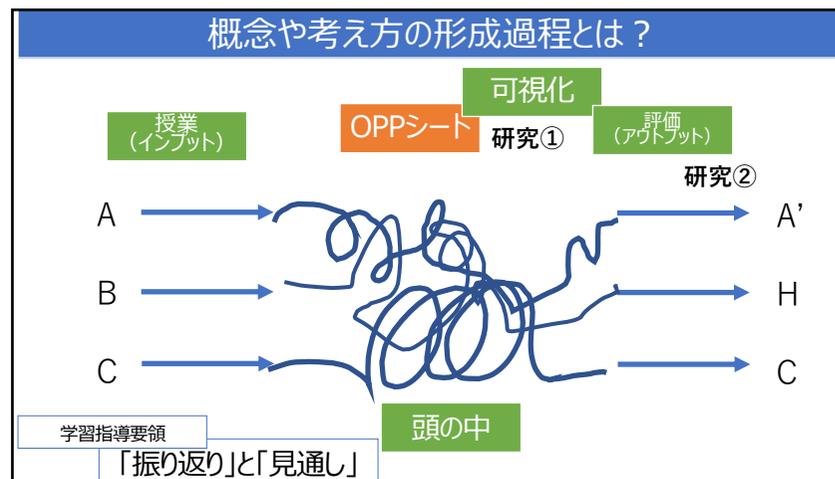
5



6



7



8

### 思考や認知過程の内化・内省・外化と 学習者・教師の認知構造

● 「振り返り」を、その具体的活動がわかるように「内化・内省・外化」として捉えている。

● 「内化・内省・外化」は、学習者一人ひとりの実態に即して行われるため、学習内容の理解を深める「足場かけ」とも言える。

● 両者が一体化して行われるとき、大きな効果を生み出すことができる。

堀 哲夫 (2003) 『教育評価の本質を問う 一枚ポートフォリオ評価 OPPA 一枚の用紙の可能性』東洋館出版社。

### 評価の一例 素朴概念調査問題

#### ボールペンが水平になる位置はどこ？

これまではテストで知識を問うことがほとんどだった。

<p>これはテストではありませんから、あなたに思っているとおりに書いて下さい。</p> <p>学年 名前 性別 月 日</p> <p>【問題】 ボールペンがあるひもを使って、重さの異なる2つのものの中で、どちらが軽いのか調べることを使ってみよう。(ひもをつけたとき水平になるもの) を作ろうとします。</p> <p>次の①～④の中から、あなたがもっともよいと思うものを一つ選びましょう。</p> <p>①～④にないときは、⑤にあなたの考えを書きましょう。</p>	<p>① ボールペンのまん中にひもをつけ水平にする。</p> <p>② ボールペンのふたのついていないほうにひもをつけ水平にする。</p> <p>③ ボールペンのふたのついていないほうにひもをつけ水平にする。</p> <p>④ その他：あなたの考えを書きましょう。</p>
<p>答え</p> <p>①</p>	<p>えらんだわけを書きましょう。</p> <p>水平ということは、同じ長さで、同じ重さがないと、ずいぶん水平にたがらない。</p>

図11-4-2 問題場面限定型の具体例—天秤の支点の位置に関する問題 (小学校4年生女子の回答例)

### I-2-5. 身近なものを利用する内容-3

—小学校4年生「てんびんを水平位置で切断した重さ」を事例して—

**【問題】**  
ボールペンが水平になる位置で切り離すと、左右の重さはどうなるでしょう。

(ア) (イ)

① (ア) の方が重い  
② (イ) の方が重い  
③ どちらも同じ重さ  
④ その他

## 実践例

### OPPシートとその記述例

メタ認知を可能にするよう設定

**価値観を重視**

① 本質的な問い

② 「今日の授業で一番重要だと思ったこと」と、「感想・疑問点」を、毎時間記入  
これにより、授業評価を行う

③ 学習前・中・後を比較しあなたは何か変わりましたか？何がどう変わりましたか？

自分の変容を自覚させる問い

学習前に記入

学習後に記入

子供が「主語」  
自分ごと(主体性)  
履歴として残す

図 OPPシートの一例と骨子の概要

13

### 幸せになるための化学学習履歴表

メタ認知

① 学習前  
考えるとはどういうことかと思えますか？

自分の想像力を豊かにする。  
力をつけることができる。

日付	この授業で一番重要だったことを書きましょう。	授業中の疑問点や気づきなど自由な書き込みをください。
4月4日	考えることについて授業中に「考える」とは「考える」ということではないこと。考えるとは「考える」ということではないこと。考えるとは「考える」ということではないこと。	考えることについて授業中に「考える」とは「考える」ということではないこと。考えるとは「考える」ということではないこと。
4月8日	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。
4月21日	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。
4月25日	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。
4月28日	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。	赤いものを青く染めることで「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。これは「化学変化」として「色」が変化する。

14

5月6日	<p>① 5月6日 石灰石と希硫酸を反応させた。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。</p>	<p>石灰石と希硫酸を反応させた。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。</p>
5月9日	<p>② 5月9日 石灰石と希硫酸を反応させた。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。</p>	<p>石灰石と希硫酸を反応させた。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。石灰石の表面が溶け、溶液の色が黄ばんでいく。</p>

① 学習前  
考えるとはどういうことかと思えますか？

自分が後進の「道」に進むためのもの。何かの行動をするためや、自分で考えてみるためのもの。「考える」ということは必要だと思った。答えを見つけた後には、自分の成長に繋がると感じる。

② 学習中・後を振り返りながら、何がわかりましたか？また、今回の勉強を通してあなたはどのように変わりましたか？

「何がわかりましたか？」という問いに対しては、自分が「考える」という行為の重要性を再認識できたこと、そして、自分自身の考えや行動が、自分の成長に繋がると感じるようになったこと、そして、自分自身の考えや行動が、自分の成長に繋がると感じるようになったこと。

15

### OPPA論による学習者主体の学び

学ぶ意味・必然性の感得

非認知能力

メタ認知  
(自分の思考・判断・表現の調整)  
(学習履歴の価値付け・モニタリング)

自己評価  
(学習前・中・後の変容の意識化)

素朴概念  
(既存の知識や考え)

科学的概念  
(学習後の知識や考え)

学習履歴の可視化と変容の明確化  
(思考力・判断力・表現力)  
(習得する力・活用する力・探究する力)

思考や認知過程の内化・内省・外化

図 OPPA論の学力モデル

堀 哲夫 (2019) 『新訂 一枚ポートフォリオ評価OPPA一枚の用紙の可能性』 東洋館出版社

16







### 非認知能力

小塩真司 (2021)  
心理学などで実証された論文のメタ分析を通じて、①教育可能であり、②その教育は望ましい成果につながるものの総称概念

誠実性	グリット	自己制御・自己コントロール	好奇心	批判的思考
楽観性	時間的展望	情動知能	感情調整	共感性
自尊心	セルフコンパッション	マインドfulness	レジリエンス	エゴレジリエンス

小塩真司 (2021) 『非認知能力 概念・測定と教育の可能性』北大路出版。

29

### メタ認知

#### 幸せになるための化学学習履歴表

自分の想像力を豊かにする、力をつづけることができる。

日付	この期で一番楽しかったことを書きましょう。	期間中何事か得意なもので自由に書いてください。
4月7日	考えることについて話したという話を聞きながら、楽しかったこと、得意なことを書いておきたい。楽しかったこと、得意なことを書いておきたい。	今の私たちの生活があるのは化学のおかげだからって思っています。
4月18日	赤いものをアルコールで洗うことで、色を落とすことができた。自分自身で洗剤を作ることができた。自分自身で洗剤を作ることができた。	化学ってやる気になってくると、面白くなっていく。面白くなっていく。
4月21日	化学って面白い。自分自身で洗剤を作ることができた。自分自身で洗剤を作ることができた。	化学ってやる気になってくると、面白くなっていく。面白くなっていく。
4月25日	化学って面白い。自分自身で洗剤を作ることができた。自分自身で洗剤を作ることができた。	化学ってやる気になってくると、面白くなっていく。面白くなっていく。
4月28日	化学って面白い。自分自身で洗剤を作ることができた。自分自身で洗剤を作ることができた。	化学ってやる気になってくると、面白くなっていく。面白くなっていく。

時間的展望  
好奇心  
自尊心

30

5月6日  
グリット  
5月9日  
セルフコンパッション

自分が後進の入り道に進むためのもの。何が理かするためや、自分で自分を幸せにするためのもの。答を見つけたらいいもの。自分の成長にかなうものはいいもの。

自分が後進の入り道に進むためのもの。何が理かするためや、自分で自分を幸せにするためのもの。答を見つけたらいいもの。自分の成長にかなうものはいいもの。

自分が後進の入り道に進むためのもの。何が理かのためや、自分で自分を幸せにするためのもの。答を見つけたらいいもの。自分の成長にかなうものはいいもの。

グリット  
セルフコンパッション

31

### 6年生 大地のつくりと変化

10月2日(木) No.1  
大地のつくりと変化  
今日の授業が一番大切だと思ったことを書きましょう。

11月22日(水) No.1  
大地のつくりと変化  
今日の授業が一番大切だと思ったことを書きましょう。

大地のつくりと変化  
今日の授業が一番大切だと思ったことを書きましょう。

大地のつくりと変化  
今日の授業が一番大切だと思ったことを書きましょう。

32

## 第三吾嬬小学校の評価改革



令和7年度に通知表を廃止

33

## 改革を実践する上での課題

### 1 教師の教育観の問題

教育観：評価観、学習観、授業観、教材観といった教育に関わる考え方の総称  
成田幸夫（1987）

- 「理解はするが、うちの学校ではやれない」という何かが存在する
- 学校現場の改善には“内なる教育改革”がどうしても必要
- 子ども自らに体験させ、試行錯誤や失敗を繰り返しながら、自らの方法で課題をつかみ自学していくという「学習観の移動」が、教育改革の現実的な柱の1つになっていかなければなりません。
- 「教育に対する理念や哲学が変わらない限り『改革』はかけ声だけに終わってしまう気がしてなりません」

成田幸夫（1987）『オープンスクールの挑戦3 学校をかえる力 - 緒川小学校・学校改革の軌跡』ぎょうせい、pp.9-10

34

## 学習者主体の学びを実践する上での課題

### 2 教師の「主体的な学び」に関する考え方の問題

- 学習者主体の学びって子供の自由にさせるってこと？
- 自由進度学習もよく聞くけど、大変そう・・・

白井俊（2020）

- 「主体性」「主体的」という言葉の意味が曖昧で一貫性がないことにより、教師の「主体的な学び」に関する考え方がさまざま可能性がある。

白井俊（2020）「OECD Education2030プロジェクトが描く教育の未来 エージェンシー、資質・能力とカリキュラム」ミネルヴァ書房、pp.86-87

35

## 学習者主体の学びとは

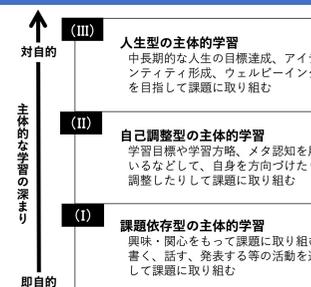


図2 溝上慎一（2020）社会に生きる個性—自己と他者—拡張的パーソナリティエージェンシー、東信堂

36

36

## OPPA論による教師の教育観の変容例

### OPPシート活用以前 (Before)

教師が分かりやすく説明すれば生徒は分かってくれ、内容が分かれば理科を好きになってくれる。そう考え教師が頑張る授業をしていた。一部の生徒の反応や表情、教室の雰囲気といった曖昧なもので理解度を確認しながら授業を進めた。それで良い授業ができていたと思っていた。

### OPPシート活用以後 (After)

教師が説明しなくても、生徒は自分たちの力で学んでいくと実感した経験から、教師の役割は「生徒の学びをサポートすること」だと考えるようになった。生徒の興味や疑問を中心に授業を構成するようにしたので、今まででは感じられない生徒の活き活きとした活動があり、教師の想定を超えた生徒の学びが見られた。

堀 哲夫監、中島雅子編(2022)『OPPAで授業をつくる』東洋館出版社。

37

## 評価で資質・能力を育成する！

表1 評価の機能

アプローチ	目的	準拠点	主な評価者
学習の評価 (Assessment of Learning)	成績認定、進級、進学などのための判定(評定)	他の学習者。教師や学校が設定した目標	教師
学習のための評価 (Assessment for Learning)	教師の教育活動に関する意志決定のための情報収集、それに基づく指導改善	学校や教師が設定した目標	教師
学習としての評価 (Assessment as Learning)	自己の学習のモニタリング、および、自己修正や自己調整(メタ認知)	学習者個々人が設定した目標や、学校・教師が設定した目標	学習者

指導と評価の一体化
学習と評価の一体化

OPPAの機能

石井英真(2013)「これからの社会に求められる学力とその評価 -『真正の学力』の追求-『初等教育資料』東洋館出版社、p. 31.  
Earl, L. M. (2003). Assessment as Learning: Using Classroom Assessment to Maximize Student Learning, Corwin Press, 26.

38

## OPPA論とは

- 概念や考え方の形成・変容過程に注目して開発された。
- 学習者が1枚の用紙(OPPシート)の中に、学習前・中・後の学習履歴として記録し、その全体を学習者自身に自己評価させる教育論。

39

39

## OPPA論の活用で期待できる効果

東洋館出版社ウェブサイト

- ★子どもの認知構造が明らかになる。←価値づけの重視
- ★子どもの変容を適切に見取ることができる。←学習履歴
- ★子どもの資質・能力を育成できる。←非認知能力
- ★子どものメタ認知を育成できる。←内化・内省・外化
- ★子ども自身が自分の成長を実感できる。←幸福度(well-being)
- ★子どもの学ぶ意欲が高まる。←自己効力感・自己肯定感
- ★教師が子どもの学びを見取り、指導に生かせる。←指導と評価の一体化
- ★教師の授業改善、学習者の学習改善につながる。

堀哲夫監修、中島雅子編著  
シリーズ『OPPAでつくる授業』  
東洋館出版社より発売中！

https://www.toyokan.co.jp/products/3727?srsltid=AfmBOooee8lCPv0RUsiiEcArmTlNkmv4TeSb0A9sezothXrZe-eW/G7np&variant=47952945053929

40

40